


テーマ	No. 4	緑のカーテンですずしく過ごそう！	
	“緑のカーテン”の効果を測ってみよう。		
ねらい	節電・省エネの手軽な暑さ対策となる“緑のカーテン”と地球温暖化のしくみを理解するとともに、実際に温度を測ることで、エネルギーに頼り過ぎず快適に過ごす工夫について、自分たちで取り組めることを考えます。 学校での取り組みの効果を実感することで、学習意欲を高めます。		
対象者	小学校3年生～6年生	人数	40人程度まで
実施場所	教室、校庭	時間	1～2時限(※6月～9月)
学校の準備物	学校：たんけんボード(なければ、県で準備可能) ※校庭の緑のカーテンや植物を使います。県で赤外線温度計を用意します。		
アピールポイント	1人ずつ放射温度計で簡単に測定しながら、楽しく学ぶことができます。		
関連するSDGs			

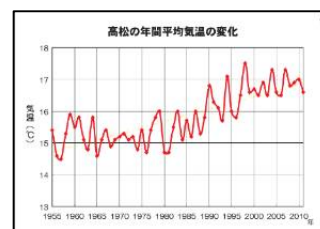
プログラムの進め方

【導入】

「香川県の夏はどんどん暑くなって、様々な影響が出てきている。なぜ？」
「エアコンに頼らず快適にすごすための緑のカーテンの効果は？」

【展開】

- ・実際に、緑のカーテンを測ってみよう。
⇒校庭に出て、カーテン以外にも様々な場所の温度を測って、記録していく。
どんな場所の温度が高いかな？
- ・教室に戻って、測定結果を共有する。
⇒分かったこと、気づいたことを話し合う。
※緑のカーテンの状態により、測定場所を検討します。
雨天時は屋内でも実施可能です。



【まとめ】

- ・緑のカーテンが涼しくなる仕組みを説明する。
(蒸散作用について体を使った実験で分かりやすく説明します。)
- ・自分達で取り組める夏の快適な暮らし方を考えよう。

